

レジャーダイビング認定カード普及協議会
(Cカード協議会)

2015年6月定例会議議事録

- ◎ 開催期日：2015年6月18日（木） 午後16時00分より
- ◎ 開催場所：(株)PADI アジア・パシフィック・ジャパン
- ◎ 出席者（アルファベット順：敬称略）

☆BSAC JAPAN	株式会社BSAC	細川	俊一
☆CMAS=JEFF	株式会社ジェフ	後藤	勝之
☆JP	JPインターナショナル	平川	大輔
☆JUDF	全日本潜水連盟	吉村	忍
☆DACS	セントラルスポーツ株式会社	三枝	佳紀
☆PADI	株式会社パディジャパン	中野	龍男
☆NAUI	株式会社ナウイエンタープライズ	和泉	芳則
☆SSI	株式会社SSIジャパン	栗山	禎尚
☆STRAS	水中活動研究所有限会社	岡本	康男
☆オブザーバー	DANジャパン	小島	朗子
	静岡県ダイバーズ協議会	渡辺	守亨
		我妻	

1. 進行／記録：事務局 宗田

2. 定例会議事

① 2015年GWまでの認定動向調査を実施し、結果は以下の通りとなった。

1. 貴指導機関のエントリーレベル男女別Cカード発行総数

EN	2015年 1月～5月	前年比	2014年 1月～5月
男	5,072	94.4%	5,373
女	4,810	96.2%	5,001
合計	9,882	95.3%	10,374

2. 貴指導機関のダイバーレベルCカード発行総数

TL	2015年 1月～5月	前年比	2014年 1月～5月
男	12,153	95.3%	12,759
女	10,845	98.3%	11,038
合計	22,998	96.6%	23,797

3. 貴指導機関のインストラクター総数

INST	2015年 1月～5月	前年比	2014年 1月～5月
男	7,707	97.6%	7,895
女	2,139	89.2%	2,397
合計	9,846	95.7%	10,292

② J R D A 「第2回事故ゼロ推進委員会」の件

- 6月24日 J R D A 事故ゼロ推進委員会において、C協としての安全対策をどの様に報告するかが話し合われ、その結果、各社が講習の質の管理をどのように行なっているかを事務局でまとめ、事故ゼロ推進委員会で報告することとなった。

③ C協支払いの件

- PADIで立て替えてある支払いについて事務局より説明があり、各社承認の上均等割りされることが確認された。

④ その他

- NAUI和泉氏より、ダイビングショップに顧客が来店しガイドダイブに参加する際、ダイバー個人の責任の所在を明らかにし、ガイドダイビングによるFUNダイビングがどのような意味を持つのかを明文化してはどうかとの意見があった。
- これに対し、事務局が同案に基づく文章を作成し、次回定例会で検討することになった。
- JRDAのアンケート周知についてJRDAから協力依頼があったことが事務局より報告された。
- これに対し、C協加盟各社の帰属メンバーに対し、周知及びアンケートの協力依頼を行うことになった。

以上